

神奈川県古墳(X)
—神奈川県古墳地名表(8)—

稲村 繁*

Tumuli of Kanagawa Prefecture(X)
— List of Tumuli in Kanagawa Prefecture(8) —

Shigeru INAMURA

About 850 tumuli located in Kanagawa Prefecture have been recognized up to now. In comparison with tumuli in the more known areas, like Gunma Prefecture and Chiba Prefecture in the same Kanto Region, not only the total number of the tumulus, but also the both numbers of the tumulus built in the early through the middle period and larger-scale tumuli are less in Kanagawa Prefecture. Furthermore, what is pointed out as another regional feature in Kanagawa is tumuli are less in the coastal area, but are more in the inland areas centering on the piedmont area of Mt. Tanzawa.

This paper is intended to compile data of the tumuli into a list and to explain the tumuli in Kanagawa Prefecture. However, as the total number of the tumuli in the prefecture is still large, the whole prefecture area is divided into several areas. This Part (8) lists up and explains the tumuli in North area of Atugi City and Aikawa-machi, Aikou-district.

神奈川県内では現在までのところ850基ほどの古墳が確認されている。同じ関東地方内でも群馬県・千葉県など有力な地域と比較すると、基数ばかりでなく前期～中期の古墳、大形墳などいずれにおいても築造数が少ない。また、沿岸部には高塚墳が少なく、丹沢山麓を中心とした内陸部に多く分布するのが地域的特徴としてあげられる。

本稿ではこれら神奈川県内の古墳について集成をおこなうが、基数が多いためいくつかの地域にわけた。今回は厚木市北部・愛甲郡愛川町をとりあげる。なお、内容については以下の凡例に従うが、特記事項がある場合には備考欄に記した。

*横須賀市自然・人文博物館 Yokosuka City Museum, Yokosuka, 238-0016 Japan.

原稿受付 2019年11月15日 横須賀市博物館業績 第751号

Key words : Tumuli, Kanagawa Prefecture, Atugi City, Aikawa Town, Samukawa Town

キーワード : 古墳, 神奈川県, 厚木市, 愛川町, 寒川町

凡 例

[群]古墳群名	[副]副葬品の品目
[所]所在地	[伴]伴出品の品目
[立]立地	[埴]埴輪の有無と種類
[形]墳形	[時]築造時期
[周]周溝の有無	[文]参考文献
[規]墳丘規模	[備]備考
[埋]埋葬施設の種類	

- * 1 古墳の別称は()内に記した。また、下段には厚木高校歴史研究部1960での名称を[]で、厚木市教育委員会1976での名称を< >で、厚木市文化財協会1998での名称を()で併記した。
- * 2 古墳と確認されていないが、埋葬施設や副葬品・埴輪などの出土遺物、あるいは墳丘の現状からその可能性が高いものについては、古墳名のあとに*印を付した。
- * 3 [群]群名のあとの()内数字は、確認された古墳の基数。また、群を構成するものの古墳群名がないものについては単に古墳群とした。
- * 4 [周]墳丘を巡らず、丘陵を切断する溝のみがみられる場合は区画溝とした。
- * 5 [規]は周溝を含まない墳丘の規模。()内数字は現状での規模、推は推定規模。このなかで径は直径、長は全長、後径は後円部直径、前長は前方部長、辺は一辺の長さ、高は高さを指す。
- * 6 [伴]では、古墳に関する遺物のうち横穴式石室の前庭部出土を(前庭)、周溝内出土を(周溝)、区画溝内出土を(区画)、周溝・区画溝以外の墳丘裾部出土を(墳裾)、墳頂部出土を(墳頂)、墳丘面出土を(墳面)、墳丘内出土を(墳内)、墳丘内墓壙上面出土を(壙上)、墳丘下旧表土面出土を(墳下)として末尾に記した。
- * 7 [時]については、早期・前期・中期・後期・終末期の5区分としたが、早期はおおむね3世紀後半代、前期は4世紀代、中期は5世紀代、後期は5世紀末葉～6世紀代、終末期は7世紀代～8世紀初頭である。時期決定にあたってはおもに埴輪の川西宏幸編年(川西宏幸1978)、須恵器の田辺昭三編年(田辺昭三1981)などを参考としたが、これによってさらに時期の特定が可能なものについては初頭・前葉・中葉・後葉・末葉、または前半・後半などを()内に記した。
- * 8 調査はおこなわれているものの、未報告のため詳細が不明な項目については不詳とした。なお、報告書が刊行され次第追補をおこなう。

* 9 すでに集成が完了した地域での新規登録や、内容の追加・修正は補遺として巻末に付す。

厚木市(3-3)

古墳* (646) こふん [群]上ノ原古墳群
(依知地区102号墳)

[所]厚木市下依知字道満270付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]1976年には多量の河原石の集積が確認されていたが, 1998年までの間に消滅。

古墳* (647) こふん [群]上ノ原古墳群
(依知地区103号墳)

[所]厚木市下依知字道満271付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]1976年には河原石の集積が確認されていたが, 1998年までの間に消滅。

古墳* (648) こふん [群]上ノ原古墳群
[道満-f]・〈E-82〉・(依知地区104号墳)

[所]厚木市下依知字道満300付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(15.0×10.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

古墳* (649) こふん [群]上ノ原古墳群
[道満-e]・〈E-83〉・(依知地区105号墳)

[所]厚木市下依知字道満250-1付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(6.0×4.7m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]未調査のまま消滅。厚木市文化財協会1998には, 依知地区104号墳に隣接していた本墳の様子を1961年に撮影した写真が掲載されている。

古墳* (650) こふん [群]上ノ原古墳群
[道満-d]・(依知地区108号墳)

[所]厚木市下依知字道満250-1付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径

(11.3×6.5m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会
1976, 厚木市文化財協会1998 [備]未調査のまま消滅.

古墳* (651) こふん [群]上ノ原古墳群

[道満-c]・(依知地区109号墳)

[所]厚木市下依知字道満250-1付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.0×3.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]未調査のまま消滅.

古墳* (652) こふん [群]上ノ原古墳群

[道満-b]・(依知地区110号墳)

[所]厚木市下依知字道満300付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.0×5.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]未調査のまま消滅.

古墳* (653) こふん [群]上ノ原古墳群

[道満-a]・(依知地区111号墳)

[所]厚木市下依知字道満300付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(20.0×18.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]白銅質銅鏃 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
前期? [文]厚木高校歴史研究部1960, 熊坂直美1963, 寺田進1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]消滅.

上ノ原2号墳 (654) うえのはら2ごうふん [群]上ノ原古墳群

[金田-e]・<E-90>・(依知地区114号墳)

[所]厚木市金田字上ノ原 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(11.5×11.0m[1960年当時]) [埋]横穴式石室(長6.2m) [副]直刀(無窓鏢付)3, 鉄鏃, 鉄環1
[伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1960, 鈴木茂1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]厚木市市史編さん室1993では墳丘d. 1962年厚木高校歴史研究部員ほかによって発掘調査. その後消滅. 奥壁複数段積み, 羨門部側壁大形河原石.

上ノ原3号墳 (655) うえのはら3ごうふん [群]上ノ原古墳群

[金田-d]・<E-91>・(依知地区115号墳)

[所]厚木市金田字上ノ原 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(13.5×13.0m[1960年当時]) [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 鈴木茂1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]厚木市市史編さん室1993では墳丘c.

石室の一部とみられる大形の河原石群が露出していたが、未調査のまま消滅。

古墳* (656) こふん [群]上ノ原古墳群

[金田-b]・<E-92>・(依知地区116号墳)

[所]厚木市金田字上ノ原 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.1×4.0m [1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1960, 鈴木茂1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]墳丘a(厚木市市史編さん室1993)。未調査のまま消滅。

上ノ原1号墳 (657) うえのはら1ごうふん [群]上ノ原古墳群

[金田-c]・<E-93>・(依知地区117号墳)

[所]厚木市金田字上ノ原 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(3.5×2.5m [1960年当時]) [埋]横穴式石室 [副]金環1, 直刀1, 鉄鏃6, 刀子1 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1960, 鈴木茂1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]墳丘b(厚木市市史編さん室1993)。1962年厚木高校歴史研究部員ほかによって発掘調査。その後消滅。奥壁3段の河原石積み。

古墳* (658) こふん [群]上ノ原古墳群

(依知地区118号墳)

[所]厚木市金田字上ノ原 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]低い円墳状を呈しており, 昭和40年代にトレンチ調査をおこなったが遺構は確認されなかった。消滅。

古墳* (659) こふん [群]上ノ原古墳群

(依知地区119号墳)

[所]厚木市金田字牛久保 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.5×4.0m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]河原石が多数露出。

寺畑古墳 (660) てらはたこふん [群]上ノ原古墳群

[金田-a]・<E-108>・(依知地区120号墳)

[所]厚木市金田字寺畑268付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(25.0×24.0m [1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]前~中期? [文]厚木高校歴史研究部1960, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]建徳寺境内墓地内。

古墳* (661) こふん [群]上ノ原古墳群

<E-110>・(依知地区121号墳)

[所]厚木市金田字宮畑172付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(12.0×12.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]金田神社境内北側. 未調査のまま消滅.

金田宮畑遺跡1号墳 (662) かねだみやばたけいせき1ごうふん [群]上ノ原古墳群

[所]厚木市金田字宮畑254 [立]段丘上 [形]円墳? [周]有り [規]径約17.0m
[埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝内) [埴]不明 [時]前期末～中期初頭?
[文]中村喜代重2002 [備]すでに削平されていた古墳の周溝の一部を確認.
周溝内堆積のスコリアから築造年代推定. 報文では1→2号墳の順で築造と推定している.

金田宮畑遺跡2号墳 (663) かねだみやばたけいせき2ごうふん [群]上ノ原古墳群

[所]厚木市金田字宮畑254 [立]段丘上 [形]円墳? [周]有り [規]径約17.0m
[埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝内) [埴]不明 [時]前期末～中期初頭?
[文]中村喜代重2002 [備]すでに削平されていた古墳の周溝の一部を確認.
周溝内堆積のスコリアから築造年代推定.

古墳* (664) こふん [群]上ノ原古墳群
(依知地区122号墳)

[所]厚木市金田字本間屋敷279付近 [立]台地上 [形]円墳? [周]不明 [規]径(5.8×3.9m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]一部に河原石露出.

吾妻坂古墳 (665) あづまざかこふん [群]
<E-89>・(依知地区123号墳)

[所]厚木市下依知字吾妻354 [立]段丘上 [形]円墳(前方後円墳?) [周]東側無し, 西側未調査 [規]径55～60m(前方後円墳であれば推定全長約100m) [埋]木棺直葬3, 土壙3 [副]1号木棺直葬(長7.28m): 鉄鏃約13(棺内)・鉄剣1, 鉾1, 刀子1, 鉄鏃10(棺外) 2号木棺直葬(長7.85.m): 硬玉製勾玉3, 緑色凝灰岩製勾玉35, 同管玉11, 滑石製白玉41, ガラス製小玉66, 鉄剣1(棺内)・鉄剣4, 鉾1(棺外) 3号木棺直葬(残存長5.0m): 仿製斜縁四獣鏡1, 櫛, ガラス製小玉21, 鉄剣1(棺内) 1号土壙: 無し 2号土壙: 無し 3号土壙(長4.53m): 無し [伴]不明 [埴]不明 [時]前期末～中期初頭 [文]厚木市教育委員会1976, 吾妻坂古墳調査団1993, 厚木市文化財協会1998, 望月幹夫ほか2004 [備]3号木棺直葬が初葬(棺中央部付近床面に礫充填ピットあり). 1・2号木棺直葬は追葬. 3号土壙は周溝から掘り込んでおり, 木棺直葬の掘り方か.

古墳* (666) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-78>・(依知地区124号墳)

[所]厚木市下依知字出口63付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(7.2×5.4m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市下依知大久根遺跡調査団1987, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]未調査のまま消滅.

古墳* (667) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-77>・(依知地区125号墳)

[所]厚木市下依知字出口63付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(7.5×3.6m[1975年当時]) [埋]不明 [副]刀 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市下依知大久根遺跡調査団1987, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]明治時代に片倉又吉氏によって発掘された際に刀が出土し, 八幡神社に奉納された. 消滅.

大久根古墳 (668) おおくねこふん [群]下依知・金田古墳群

<E-76>・(依知地区126号墳)

[所]厚木市下依知字出口63付近 [立]段丘端 [形]方墳 [周]有り [規]辺19.0~18.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器壺1(周溝内) [埴]不明 [時]前期末~中期初頭 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市下依知大久根遺跡調査団1987, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]付近で鉄剣片採集.

古墳* (669) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-95>・(依知地区130号墳)

[所]厚木市下依知字道下476付近 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(10.5×10.5m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]墳頂部の稲荷社付近に河原石点在.

古墳* (670) こふん [群]下依知・金田古墳群

(依知地区131号墳)

[所]厚木市下依知字御岳405付近 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(26.1×11.4m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]墳丘は低く, 長方形に区画されている.

下依知寺ノ前遺跡SS-01 (671) しもえちてらのまえいせきSS-01 [群]下依知・金田古墳群

(依知地区134号墳)

[所]厚木市下依知字道下465 [立]低台地 [形]円墳 [周]有り [規]径約19.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]下依知寺ノ前遺跡発

掘調査団1998, 厚木市文化財協会1998 [備]1997年発掘調査. 墳丘はすでになく, 周溝の南側約半周を検出. 調査後消滅.

下依知寺ノ前遺跡SS-02 (672) しもえちてらのまえいせきSS-02 [群]下依知・金田古墳群

(依知地区135号墳)

[所]厚木市下依知字道下465 [立]低台地 [形]円墳 [周]有り [規]径約13.0m
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]下依知寺ノ前遺跡発掘調査団1998, 厚木市文化財協会1998 [備]1997年発掘調査. 墳丘はすでになく, 周溝の東側を検出. 調査後消滅.

下依知寺ノ前遺跡SS-03 (673) しもえちてらのまえいせきSS-03 [群]下依知・金田古墳群

(依知地区136号墳)

[所]厚木市下依知字道下465 [立]低台地 [形]円墳 [周]有り [規]径約16.0m
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]下依知寺ノ前遺跡発掘調査団1998, 厚木市文化財協会1998 [備]1997年発掘調査. 墳丘はすでになく, ブリッジを有する周溝の北西部を検出. 調査後消滅.

古墳* (674) こふん [群]下依知・金田古墳群

[台畑-c]・〈E-98〉・(依知地区137号墳)

[所]厚木市下依知字神明454付近 [立]低台地 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.6×5.5m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木高校歴史研究部1960, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

古墳* (675) こふん [群]下依知・金田古墳群

[台畑-b]・〈E-99〉・(依知地区138号墳)

[所]厚木市下依知字御岳 [立]低台地 [形]不明 [周]不明 [規]径(3.3×3.2m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1960, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]大小の河原石が露出.

古墳* (676) こふん [群]下依知・金田古墳群

[台畑-a]・〈E-100〉・(依知地区140号墳)

[所]厚木市下依知字神明450付近 [立]低台地 [形]円墳? [周]不明 [規]径(4.8×4.7m[1960年当時]) [埋]不明 [副]直刀, 土器片 [伴]土師器片(墳丘内)
[埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1960, 厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]1920年頃に発掘され, 直刀・土器片が出土したとされるが, 埋葬施設については不詳. 墳丘には多量の河原石が露出.

古墳* (677) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-101>・(依知地区142号墳)

[所]厚木市下依知字御岳441付近 [立]低台地 [形]円墳? [周]不明 [規]径(3.2×3.2m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]河原石露出.

古墳* (678) こふん [群]下依知・金田古墳群

(依知地区139号墳)

[所]厚木市金田字金ノ御岳612付近 [立]低台地 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.4×4.1m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]

古墳* (679) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-104>・(依知地区143号墳)

[所]厚木市金田字下原532付近 [立]低台地 [形]円墳? [周]不明 [規]径(8.6×8.6m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

古墳* (680) こふん [群]下依知・金田古墳群

<E-102>・(依知地区145号墳)

[所]厚木市金田字台畑647付近 [立]低台地 [形]円墳? [周]不明 [規]径(4.5×3.6m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

金田上宿古墳 (681) かねだかみじゅくこふん [群]下依知・金田古墳群

(依知地区146号墳)

[所]厚木市金田字上宿481 [立]低台地(中津原台地南端, 中津川河原からの比高差2m) [形]円墳? [周]不明 [規]径15m以上? [埋]礫擲または礫床(墳頂下1mに不整長楕円形1.2×0.6m, 厚0.5mの礫群) [副]鉄剣1, 直刀1, 鉄鏃17, 刀子2
[伴]不明 [埴]不明 [時]中期後半 [文]赤星直忠1968, 厚木市文化財協会1998
[備]国道建設工事に伴い1968年に市教育委員会が発掘調査. 周溝は確認できず. 人頭大~拳大の河原石の葺石有り. 攪乱により墳丘内外各所より遺物出土. 須恵器・土師器片も墳丘内より出土しているが, 現在所在確認出来ず, 共伴遺物かどうか確認できない(須恵器は薄く良質とあることから初期須恵器の可能性もある).

古墳* (682) こふん [群]下依知・金田古墳群

(依知地区148号墳)

[所]厚木市金田字前河内768付近 [立]低台地 [形]不明 [周]不明 [規]不明
[埋]小礫積み狭長無袖横穴式石室 [副]不詳 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]金田前河内遺跡第2地点発掘調査団1996, 厚木市文化財協会1998 [備]

上三田(1次調査)1号墳 (683) かみさんだ(1じちょうさ)1ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区31号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天153 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(25.0×24.0m[1960年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い未調査のまま消滅.

上三田(1次調査)2号墳 (684) かみさんだ(1じちょうさ)2ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区32号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天154 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室(長4.5m) [副]管玉4, ガラス製小玉, 鉄鏃, 刀子1 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(1次調査)3号墳 (685) かみさんだ(1じちょうさ)3ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区33号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天154 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]半地下式横穴式石室(長4.5m) [副]刀子1 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(1次調査)4号墳 (686) かみさんだ(1じちょうさ)4ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区34号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天156 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室 [副]無し [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(1次調査)5号墳 (687) かみさんだ(1じちょうさ)5ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区35号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天3001 [立]段丘端 [形]円墳? [周]有り [規]径19m [埋]弱胴張横穴石室(長6m) [副]水晶製切子玉5, 碧玉製管玉1, 丸玉19, 金銅製耳環2, 鉄鏃7, 刀子1 [伴]土師器坏3(前庭部) 須恵器片(地点不明) [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施. 半地下式石室(竪穴状墓壇内構築). 奥壁5段積

み。側壁羨門部は下から大形→特大→超特大石と積み上げている。

上三田(1次調査)6号墳 (688) かみさんだ(1じちょうさ)6ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区36号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天3016-1 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]径(12.6×5.5m) [埋]横穴式石室 [副]無し [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施。

上三田(1次調査)7号墳 (689) かみさんだ(1じちょうさ)7ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区37号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天154 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施。

上三田(1次調査)8号墳 (690) かみさんだ(1じちょうさ)8ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区38号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天3001イ [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施。

上三田(1次調査)9号墳 (691) かみさんだ(1じちょうさ)9ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区39号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天3001イ号南西境 [立]段丘端 [形]円墳? [周]不明 [規]径約11.0m [埋]横穴式石室(長7m) [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施。奥壁2段積み。

上三田(1次調査)10号墳 (692) かみさんだ(1じちょうさ)10ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区40号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天167-1 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施。

上三田(1次調査)11号墳 (693) かみさんだ(1じちょうさ)11ごうふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区41号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]半地下式胴張横穴石室 [副]鉄鏃9, 須恵器片 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(1次調査) 1 2号墳 (694) かみさんだ(1じちょうさ) 1 2 号 墳 = 上三田(2次調査) 3号墳 [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区42号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天168 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1968年採土工事に伴い発掘調査(第2次)を実施.

上三田(1次調査) 1 3号墳 (695) かみさんだ(1じちょうさ) 1 3 号 墳 = 上三田(2次調査) 4号墳 [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区43号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天175 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1968年採土工事に伴い発掘調査(第2次)を実施.

上三田(1次調査) 1 4号墳 (696) かみさんだ(1じちょうさ) 1 4 号 墳 [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区44号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天151 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(1次調査) 1 5号墳 (697) かみさんだ(1じちょうさ) 1 5 号 墳 [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区45号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天151 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]井上隆之1966, 厚木市市史編さん室1993 [備]1965年採土工事に伴い発掘調査(第1次)を実施.

上三田(2次調査) 1号墳 (698) かみさんだ(2じちょうさ) 1 号 墳 [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区46号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天168・174~176 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室模倣竪穴式石室 [副]須恵器片3 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]渡辺勲1970, 厚木市市史編さん室1993 [備]1968年採土工事に伴

い発掘調査(第2次)を実施。横穴式石室模倣竪穴式石室とされるが、図面・スケッチ等なく、詳細不明。掘り方内に構築される半地下式の横穴式石室か。この古墳群ではこのタイプの石室が多いらしい。

上三田(2次調査)2号墳 (699) かみさんだ(2じちょうさ)2ごうふんこふん [群]

上三田古墳群

(荻野・三田地区47号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天168・174~176 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明
[規]不明 [埋]横穴式石室? [副]鉄鍬10数点 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明
[文]渡辺勲1970, 厚木市市史編さん室1993 [備]1968年採土工事に伴い発掘調査(第2次)を実施。横穴式石室模倣竪穴式石室とされるが、図面・スケッチ等なく、詳細不明。掘り方内に構築される半地下式の横穴式石室か。

古墳* (700) こふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区48号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天153 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998
[備]未調査のまま消滅。不詳。

古墳* (701) こふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区49号墳)

[所]厚木市上三田字東大六天153 [立]段丘端 [形]不明 [周]不明 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998
[備]未調査のまま消滅。不詳。

古墳* (702) こふん [群]上三田古墳群

<M-6>・(荻野・三田地区26号墳)

[所]厚木市三田字観音3092付近 [立]台地上 [形]円墳? [周]不明 [規]径(13.7×12.3m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]落合康憲1966, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998
[備]大小の河原石が多数露出。

古墳* (703) こふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区52号墳)

[所]厚木市三田字観音3136付近 [立]台地上 [形]不明 [周]不明 [規]径(3.5×2.4m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]径5~30cmの河原石集中。

古墳* (704) こふん [群]上三田古墳群

(荻野・三田地区53号墳)

[所]厚木市三田字観音3136 [立]台地上 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.1×2.9

m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]稲荷社の前に径10～50cmの河原石集中.

古墳* (705) こふん [群]上三田古墳群
(荻野・三田地区27号墳)

[所]厚木市三田字北大六天 [立]台地上 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木高校歴史研究部1966, 厚木市文化財協会1998 [備]=上三田古墳群16号墳(厚木高校1966). 消滅?.

古墳* (706) こふん [群]上三田古墳群
<M-8>・(荻野・三田地区28号墳)

[所]厚木市三田字南大林320 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.0×3.0m) [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]大形の河原石が集中して露出.

古墳* (707) こふん [群]上三田古墳群
<M-14>・(荻野・三田地区7号墳)

[所]厚木市三田字稲荷226付近 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.6×4.0m[1975年当時]) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

十二天社遺跡 (708) じゅうにてんしゃいせき [群]
(飯山地区11号墳)

[所]厚木市及川字十二天上 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約21.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器壺・高坏・坏(周溝内) [埴]不明 [時]中期末～後期初頭 [文]厚木市市史編さん室1993 [備]古墳跡.

及川伊勢宮遺跡第1・3号溝状遺構 (709) おいかわいせみやいせきだい1・3ごうみぞじょういこう [群]伊勢宮遺跡

[所]厚木市及川字伊勢宮148-12 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約18.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝内) [埴]無し [時]不明 [文]厚木市市史編さん室1998, 厚木市文化財協会1998 [備]第1号・第3号溝状遺構は別々の遺構と報告されているが, 全体図をみるかぎり同一墳の周溝と考えられる.

及川伊勢宮遺跡第2号溝状遺構 (710) おいかわいせみやいせきだい2ごうみぞじょういこう [群]伊勢宮遺跡
(荻野・三田地区58号墳)

[所]厚木市及川字伊勢宮148-12 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約12.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器甕(周溝内) [埴]無し [時]中期後半 [文]厚木市市史編さん室1998, 厚木市文化財協会1998 [備]周溝半埋没後土師器甕(中期後半)倒位埋置.

古墳* (711) こふん [群]

<M-16>・(荻野・三田地区6号墳)

[所]厚木市及川字淡島上120 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(14.2×9.6m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上1号墳 (712) やまのうえ1ごうふん [群]山ノ上古墳群

(荻野・三田地区9号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約35.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]鉄剣1, 鉄鏃2, 刀子1, 曲刃鎌2, 鉋2, 釧2以上, 砥石1, 紡錘車1, 不明石製品1, 土師器壺・埴・高坏・坏計71, 須恵器 [埴]無し [時]中期後半 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]墳丘一部遺存. 山ノ上6号円形周溝遺構は本墳の周溝の一部.

山ノ上2号墳 (713) やまのうえ2ごうふん [群]山ノ上古墳群

(荻野・三田地区14号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]方墳 [周]有り [規]辺約28.0×24.0m [埋]木棺直葬2 [副]第1木棺直葬: 瑪瑙製勾玉1, 碧玉製管玉9, 水晶製算盤玉1, ガラス製小玉40, 鉄剣1 第2木棺直葬: 無し [伴]土師器壺2・埴6・甕1・高坏5・坏2・小形広口壺1(周溝内) [埴]無し [時]中期中葉 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]2号墳のみ青山学院大学が調査.

山ノ上1号円形周溝遺構 (714) やまのうえ1ごうえんけいしゅうこういこう [群]山ノ上古墳群

(荻野・三田地区15号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上2号円形周溝遺構 (715) やまのうえ2ごうえんけいしゅうこういこう [群]山ノ上古墳群

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]大上周三ほか1988 [備]

山ノ上3号円形周溝遺構 (716) やまのうえ3ごうえんけいしゅうこういこう [群]山ノ上古墳群

(荻野・三田地区8号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約16.

0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器高坏(周溝内) [埴]無し [時]中期 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上4号円形周溝遺構 (717) やまのうえ4ごうえんけいしゅうこういこう [群]
山ノ上古墳群

(荻野・三田地区10号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約16.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器壺1, 須恵器甕1(周溝内) [埴]不明 [時]中期後葉 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]須恵器甕はTK208~23型式並行期.

山ノ上5号円形周溝遺構 (718) やまのうえ5ごうえんけいしゅうこういこう [群]
山ノ上古墳群

(荻野・三田地区11号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上7号円形周溝遺構 (719) やまのうえ7ごうえんけいしゅうこういこう [群]
山ノ上古墳群

(荻野・三田地区12号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]径約11.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]合田芳正ほか1976, 大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上8号円形周溝遺構 (720) やまのうえ8ごうえんけいしゅうこういこう [群]
山ノ上古墳群

(荻野・三田地区13号墳)

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]大上周三ほか1988, 厚木市文化財協会1998 [備]

山ノ上9号円形周溝遺構 (721) やまのうえ9ごうえんけいしゅうこういこう [群]
山ノ上古墳群

[所]厚木市及川字山ノ上231付近 [立]台地端 [形]円墳 [周]有り [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器埴1(周溝内) [埴]不明 [時]中期 [文]大上周三ほか1988 [備]1972年実施の試掘時に確認されたが, 翌1973年の本格調査時には調査対象区域外となったため詳細は不明. 規模は径10数m程度.

古墳* (722) こふん [群]

(荻野・三田地区19号墳)

[所]厚木市上荻野字源氏河原1742付近 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.5×3.3m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]石室の一部かと思われる河原石露出.

古墳* (723) こふん [群]

(荻野・三田地区1号墳)

[所]厚木市下荻野字新宿1427 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室? [副]直刀1, 立間付素環鏡板付轡1 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明

[文]厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]1963年頃, ブルドーザーで整地した際, 遺物の周辺から径20~30cmの川原石多量に出土. 一緒に出土した他の遺物は埋め戻したとのこと.

古墳* (724) こふん [群]

<O-19>・(荻野・三田地区4号墳)

[所]厚木市下荻野字新宿1449 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]1973年以前に消滅. 石が多量に出た塚とされる.

古墳* (725) こふん [群]

<O-20>・(荻野・三田地区5号墳)

[所]厚木市下荻野字新宿1580付近 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.5×3.5m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市教育委員会1976, 厚木市文化財協会1998 [備]河原石が露出.

古墳* (726) こふん [群]

(荻野・三田地区17号墳)

[所]厚木市下荻野字牛久保721付近 [立]台地中央 [形]不明 [周]不明 [規]径(2.0×1.8m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]わずかに塚の痕跡あり. 台地中央にあり, さらに近世の塚の可能性ありとされる.

古墳* (727) こふん [群]上

(荻野・三田地区20号墳)

[所]厚木市下荻野字寺ノ下102付近 [立]台地中央 [形]不明 [周]不明 [規]径(5.0×5.0m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]小礫多量に露出.

天台塚古墳(鳶尾古墳) (728) てんだいづかこふん(とびおこふん) [群]

<O-13>・(荻野・三田地区3号墳)

[所]厚木市鳶尾2 [立]丘陵頂 [形]円墳 [周]有り [規]径約33.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]神奈川県教育委員会1975, 厚木

市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]周辺より玉髓・水晶製小玉各1採集. 埋葬施設未調査. 公園内に保存.

山附古墳 (729) やまつきこふん [群]

<M-1>・(荻野・三田地区21号墳)

[所]厚木市棚沢字山附134付近 [立]台地端 [形]円墳? [周]不明 [規]径(4~5m [1934年当時]) [埋]横穴式石室 [副]石室内:管玉2, 直刀2, 鏢1, 鉄鍬7, 刀子3, 鉄鑿1 石室外:須恵器埴1・同破片 [伴]不明 [埴]不明 [時]終末期 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 神奈川県1979, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]1934年道路改修時に発掘. 石室は半地下式. 奥壁大形1枚, 羨門部大形石材使用か. 遺物は常昌院に保管されていたが焼失.

古墳* (730) こふん [群]八ヶ島古墳群

<M-2>・(荻野・三田地区22号墳)

[所]厚木市棚沢字八ヶ島258-1 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(4.5×2.0m) [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]大形の自然石露出. 「棚沢村内古墳が点在し, ……八ヶ島に七基……」(石野瑛1934), あるいは「本古墳の東南方には尚五箇の圓墳が現存」(吉岡正雄1941)とされる古墳群の一基と思われる.

古墳* (731) こふん [群]八ヶ島古墳群

<M-3>・(荻野・三田地区23号墳)

[所]厚木市棚沢字八ヶ島263 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(6.9×5.9m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]河原石多く露出. 「棚沢村内古墳が点在し, ……八ヶ島に七基……」(石野瑛1934), あるいは「本古墳の東南方には尚五箇の圓墳が現存」(吉岡正雄1941)とされる古墳群の一基と思われる.

古墳* (732) こふん [群]八ヶ島古墳群

<M-4>・(荻野・三田地区24号墳)

[所]厚木市棚沢字八ヶ島252 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(9.3×6.5m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]墳丘北側に礫集中. 「棚沢村内古墳が点在し, ……八ヶ島に七基……」(石野瑛1934), あるいは「本古墳の東南方には尚五箇の圓墳が現存」(吉岡正雄1941)とされる古墳群の一基と思われる.

古墳* (733) こふん [群]八ヶ島古墳群

<M-5>・(荻野・三田地区25号墳)

[所]厚木市棚沢字八ヶ島263 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]径(6.1×4.1m) [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]大小の河原石を多量に含んだ墳丘が残存。「棚沢村内古墳が点在し, ……八ヶ島に七基……」(石野瑛1934), あるいは「本古墳の東南方には尚五箇の圓墳が現存」(吉岡正雄1941)とされる古墳群の一基と思われる。

古墳* (734) こふん [群]八ヶ島古墳群

(荻野・三田地区29墳)

[所]厚木市棚沢字八ヶ島256 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]横穴式石室? [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]石野瑛1934, 吉岡正雄1941, 厚木市教育委員会1976, 厚木市市史編さん室1993, 厚木市文化財協会1998 [備]墳丘北側断面に大形の河原石複数露頭。「棚沢村内古墳が点在し, ……八ヶ島に七基……」(石野瑛1934), あるいは「本古墳の東南方には尚五箇の圓墳が現存」(吉岡正雄1941)とされる古墳群の一基と思われる。

愛甲郡愛川町

愛川町角田の台地端には, 直径約50mを測る大塚が存在する。しかし, 頂上部に掘り込まれた盗掘坑?の断面をみる限り人為的な盛り土は確認できないことから, 古墳ではない可能性が高い。

古墳* (735) こふん [群]

(愛川町6号墳)

[所]愛甲郡愛川町中津字坂上 [立]台地端 [形]不明 [周]不明 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]不明 [文]厚木市文化財協会1998 [備]遺物が出土したとの伝え有り。周辺に大形の自然石が散乱していることや, 立地などから古墳の可能性が高い。

補 遺

○内容追加・修正(前→後)

高座郡寒川町

い陪塚(057)→**い陪塚(D号墳)**(057) [形]円墳?→円墳 [周]不明→有 [規]不明→径20m~22m [埋]切石積(?)横穴式石室→切石積横穴式石室 [伴]不明→土師器坏, 須恵器高坏・蓋・短頸壺・フラスコ瓶・平瓶・横瓶・甕(墓道~周溝)
[文]小林克利ほか2012を追加

ろ陪塚(058)→**ろ陪塚(C号墳)**(058) [文]小林克利ほか2012を追加

は陪塚(059)→**は陪塚(B号墳)**(059) [文]小林克利ほか2012を追加

に陪塚(060)→**に陪塚(A号墳)**(060) [文]小林克利ほか2012を追加

古墳*(061)→**古墳*(E号墳)**(061) [形]不明→円墳? [周]不明→有 [規]不明→径約20m~22m [埋]切石積(?)横穴式石室→切石積横穴式石室 [文]小林克利ほか2012を追加

○内容追加(古墳名は高橋香ほか2015第6章第1節による)

高座郡寒川町

宮山中里遺跡 37号墳(063)みややまなかざといせき37ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径15.2m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝) [埴]不明 [時]後期~終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]I区(1次)H1号墳・VII-5区(管路②G)102号墳を統合. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 38号墳(064)みややまなかざといせき38ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径18.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期~終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]I区(1次)H2号墳・VII-3区2号墳・VII-4区(管路②A)101号墳・VIII-3区11号墳を統合. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 39号墳(065)みややまなかざといせき39ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径11.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土器片(周溝) [埴]不明 [時]後期~終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]I区(1次)H3号墳・VIII-4区13号墳を統合. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 40号墳(066)みややまなかざといせき40ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径14.0

m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏・甕、須恵器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015 [備] I区(1次)H4号墳. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 4 1号墳 (067)みややまなかざといせき 4 1 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]前方後円墳 [周]有 [規]長30.0m・後径17.0m・くびれ幅7.5m・前端幅13.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏・甕、須恵器子持ち壺片・短頸壺(周溝) [埴]不明 [時]後期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015 [備] I区(1次)H5号墳. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 4 2号墳 (068)みややまなかざといせき 4 2 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]推径15.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]須恵器広口壺(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015 [備] I区(1次)H6号墳. 東側周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 4 3号墳 (069)みややまなかざといせき 4 3 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径14.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器広口壺片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] I区(1次)H7号墳・Ⅷ-5区14号墳を統合. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 4 4号墳 (070)みややまなかざといせき 4 4 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径14.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015 [備] I区(1次)H8号墳. 周溝のみ検出.

宮山中里遺跡 4 6号墳 (071)みややまなかざといせき 4 6 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径12.8m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器甕・石製紡錘車(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]渡辺外ほか2004, 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] IV区(1次)H1号墳・XⅢ区(西側調整池)1号墳を統合. 周溝のみ検出.

○新規追加(古墳名は高橋香ほか2015第6章第1節による)

高座郡寒川町

倉見川登遺跡 1号墳(736)くらみかわのぼりいせき 1 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見3794他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]推径19.5m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏片・須恵器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015 [備]1区1号墳. 東側周溝の一部検出.

倉見川登遺跡 2号墳(737)くらみかわのぼりいせき 2 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見3794他 [立]自然堤防上 [形]不明 [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]須恵器甕片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015 [備]2区1号墳. 周溝の一部検出.

倉見川登遺跡 3号墳(738)くらみかわのぼりいせき 3 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見3794他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015 [備]3区1号墳. 周溝のみ検出.

倉見川登遺跡 4号墳(739)くらみかわのぼりいせき 4 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見3794他 [立]自然堤防上 [形]前方後円墳 [周]有 [規]全長不明・後径16.2m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏・高坏片、金銅製耳環(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015 [備]IV区1号墳. くびれ部を含む北西側周溝のみ検出.

倉見川端遺跡 5号墳(740)くらみかわばたいせき 5 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文1号墳. 南側周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 6号墳(741)くらみかわばたいせき 6 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]鉄鍬片、須恵器甕片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文2号墳. 南東側周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 7号墳(742)くらみかわばたいせき 7 号 ふうん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]推径11.0 m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文3号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 8号墳(743)くらみかわばたいせき 8 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]推径10.0 m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文4号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 9号墳(744)くらみかわばたいせき 9 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径16.8m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文5号墳. 周溝の南北を検出.

倉見川端遺跡 10号墳(745)くらみかわばたいせき 10 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]須恵器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文7号墳. 南側周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 11号墳(746)くらみかわばたいせき 11 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文8号墳. 西側周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 12号墳(747)くらみかわばたいせき 12 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]鉄鎌(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文9号墳. 西側周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 13号墳(748)くらみかわばたいせき 13 号うぶん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径9.5m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文6号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 14号墳(749)くらみかわばたいせき 14 号うぶん [群]倉見川登

・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文12号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 15号墳(750)くらみかわばたいせき15ごうふん [群]倉見川登
・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文11号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 16・17号墳(751)くらみかわばたいせき16・17ごうふん
[群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]土器片(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]位置関係から同一墳と考えられる. 報文10号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 18号墳(752)くらみかわばたいせき18ごうふん [群]倉見川登
・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文14・18号墳. 周溝の一部検出.

古墳*(753)こふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文13号墳(報文14号墳の南側). 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 19号墳(754)くらみかわばたいせき19ごうふん [群]倉見川登
・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文16号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 20号墳(755)くらみかわばたいせき20ごうふん [群]倉見川登
・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明
[埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文17号墳. 周溝の一部検出.

倉見川端遺跡 2 1号墳(756)くらみかわばたいせき 2 1 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町倉見603他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]推径11.6m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 井関文明ほか2018 [備]報文15号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 2 2号墳(757)みややまなかざといせき 2 2 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文VI-1区6号溝. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 2 3号墳(758)みややまなかざといせき 2 3 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径18.0m [埋]不明 [副]不明 [伴]須恵器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]V-1区(AE2)2号墳・V-3区(Eランプ③)2号墳・V-4区(Eランプ残地)2号墳を統合. 周溝の南半を検出. 出土須恵器坏はTK43並行期.

宮山中里遺跡 2 4号墳(759)みややまなかざといせき 2 4 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径17.2m [埋]不明 [副]不明 [伴]土師器坏(周溝) [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]I区4号墳・V-1区(AE2)1号墳を統合. 周溝東側を検出.

宮山中里遺跡 2 5号墳(760)みややまなかざといせき 2 5 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径14.8m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]1区2号墳・VIII-1区2号墳を統合. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 2 6号墳(761)みややまなかざといせき 2 6 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径11.6m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文1区1号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 2 7号墳(762)みややまなかざといせき 2 7 ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]推径17.7m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文1区3号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 28号墳(763)みややまなかざといせき28ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]径12.6m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文1区5号墳・Ⅷ-2区5号墳を統合. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 29号墳(764)みややまなかざといせき29ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文Ⅶ-5(管路②E)1号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 30号墳(765)みややまなかざといせき30ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文Ⅶ-5(管路②E)2号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 31号墳(766)みややまなかざといせき31ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文Ⅷ-2区6号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 32号墳(767)みややまなかざといせき32ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳? [周]有 [規]不明 [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文Ⅶ-5(管路②F)3号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 33号墳(768)みややまなかざといせき33ごうふん [群]倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所]高座郡寒川町宮山3447-1他 [立]自然堤防上 [形]円墳 [周]有 [規]推径10.6m [埋]不明 [副]不明 [伴]不明 [埴]不明 [時]後期～終末期 [文]高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備]報文Ⅷ-2区7号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 34号墳(769) みややまなかざといせき 34 号墳 [群] 倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所] 高座郡寒川町宮山3447-1他 [立] 自然堤防上 [形] 円墳 [周] 有 [規] 径7.0m [埋] 不明 [副] 不明 [伴] 土器片(周溝) [埴] 不明 [時] 後期～終末期 [文] 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] 報文Ⅷ-2区8号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 35号墳(770) みややまなかざといせき 35 号墳 [群] 倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所] 高座郡寒川町宮山3447-1他 [立] 自然堤防上 [形] 円墳? [周] 有 [規] 推径19.2m [埋] 不明 [副] 不明 [伴] 不明 [埴] 不明 [時] 後期～終末期 [文] 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] 報文Ⅷ-2区9号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 36号墳(771) みややまなかざといせき 36 号墳 [群] 倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所] 高座郡寒川町宮山3447-1他 [立] 自然堤防上 [形] 円墳? [周] 有 [規] 推径20.4m [埋] 不明 [副] 不明 [伴] 不明 [埴] 不明 [時] 後期～終末期 [文] 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] 報文Ⅷ-2区10号墳. 周溝の一部検出.

宮山中里遺跡 45号墳(772) みややまなかざといせき 45 号墳 [群] 倉見川登・倉見川端・宮山中里古墳群

[所] 高座郡寒川町宮山3447-1他 [立] 自然堤防上 [形] 円墳 [周] 有 [規] 径12.9m [埋] 不明 [副] 不明 [伴] 土師器片(周溝) [埴] 不明 [時] 後期～終末期 [文] 高橋香ほか2015, 阿部友寿ほか2016 [備] Ⅶ-1区1号墳・Ⅶ-1区3号墳・XⅡ-2区(調整池②)1号墳を統合. 周溝のみ検出.

引用・参考文献

- 赤星直忠『赤星ノート』神奈川県立埋蔵文化財センター所蔵
石野瑛 1934「棚沢村山付古墳調査記」『横浜貿易新報』12184号
吉岡正雄 1941「愛甲郡棚沢村古墳調査」『神奈川県史跡名勝天然記念物調査報告書』9
神奈川県立厚木高校歴史研究部 1960『厚木市依知地区南部古墳分布図』
熊坂直美 1963「依知の古墳について」『歴史研究』8 厚木高校歴史研究部
鈴木茂 1966「厚木市依知地区金田上の原古墳発掘調査報告」「厚木市金田上の原2号古墳調査報告」『厚木市文化財調査報告書』4
寺田進 1966「厚木市金田字道満東亜工機株式会社敷地内の遺跡発掘状況報告」『厚木市文化財調査報告書』4
井上隆之 1966「厚木市上三田遺跡第1次発掘中間概報」『厚木市文化財調査報告書』4

落合康憲 1966「棚沢・上三田古墳分布調査」『歴史研究』11 神奈川県立厚木高校歴史研究部
神奈川県立厚木高校歴史研究部 1966「上三田古墳群発掘調査記」『歴史研究』11
赤星直忠 1968「厚木市金田上宿古墳調査概報」『厚木市文化財調査報告』9
渡辺勲 1970「厚木市上三田古墳群第2次発掘中間概報」『県史談』8
神奈川県教育委員会 1975『鳶尾遺跡』神奈川県埋蔵文化財調査報告書7
厚木市教育委員会 1976『埋蔵文化財分布状況調査』厚木市文化財調査報告書18
合田芳正ほか 1976「神奈川県厚木市山ノ上第2号墳の調査」『青山史学』4 青山学院大学文学部史学科研究室
川西宏幸 1978「円筒埴輪総論」『考古学雑誌』64-2
神奈川県 1979『神奈川県史 資料編 20 考古資料』
田辺昭三 1981『須恵器大成』角川書店
厚木市下依知大久根遺跡調査団 1987『下依知大久根遺跡』
大上周三ほか 1988『厚木市山ノ上遺跡Ⅰ』神奈川県文化財調査報告書47
吾妻坂古墳調査団 1993『吾妻坂古墳』厚木市教育委員会
厚木市秘書部市史編さん室 1993『厚木市史』古代資料編1
神奈川県教育委員会 1995『神奈川県遺跡台帳』
厚木市金田前河内遺跡第2地点発掘調査団 1996『厚木市金田前河内遺跡第2地点調査概要』
下依知寺ノ前遺跡発掘調査団 1998『下依知寺ノ前遺跡』
厚木市秘書部市史編さん室編 1998『厚木市史』古代資料編2
厚木市文化財協会 1998『厚木の古墳』厚木市文化財調査報告書38
立花実 1998「西相模の古墳」『考古学入門講座 神奈川の古墳—その出現と展開—』神奈川県考古学会
中村喜代重 2002『金田宮畑遺跡発掘調査報告』
望月幹夫ほか 2004『吾妻坂古墳出土資料調査報告』厚木市教育委員会
渡辺外ほか 2004『宮山中里遺跡 宮山台畑遺跡』かながわ考古学財団調査報告170
小林克利ほか 2012『岡田西河内遺跡』有限会社吾妻考古学研究所
高橋香ほか 2015『倉見川登遺跡 第1次調査』かながわ考古学財団調査報告309
阿部友寿ほか 2016『宮山中里遺跡Ⅱ』かながわ考古学財団調査報告314
井関文明ほか 2018『倉見川端遺跡 第2次調査』かながわ考古学財団調査報告318